



賛否両論

4月下旬からの家庭訪問、ご対応ありがとうございました。お仕事の調整もあったと思います。年度初めの担任からのごあいさつ、生徒の自宅を確認するという意味もあるため、緊急事態宣言中ではありますが、予定通り実施しました。玄関先ということで距離を意識しながらですので、簡単なことしかお話ができず、申し訳ありません。何かありましたら各担任まで相談してください。

この緊急事態宣言、学校での制約・禁止事項はこのようになっています。

- ・長時間にわたり密集又は近距離で対面形式となる、グループワークやグループ活動
- ・近距離で、一斉に大きな声で話す活動
- ・部活動
- ・期間内に実施される校外学習



小学校では近くの公園などに「校区探検」と称して出かけることもありますが、それも中止しているそうです。もちろん授業参観もできません。本来であれば保護者の皆さまに新年度の子どもの様子を学校で観ていただいたり、子どもたちも新しい集団で校外へ出かけたりと、様々な行事や活動で学校が活気にあふれる時ですが、今年は（今年も）多くの制限の中、取組みを進めていくことになります。

緊急事態宣言について、報道では「期間が短すぎる」や「街全体を封鎖すべき」といった意見や「これでは経済がまわらない」、「敏感になりすぎ」など、賛否両論の声があがっています。

学校にも地域の方や保護者から「部活動中止なんて厳しすぎる。かわいそう」、「マスクをしてたら大丈夫だからもっと自由に・・・」、また一方で「多くの人が生活している学校だからこそ、対策をしっかりとすべき」、「家庭訪問はもちろん、学校を休業にするべきや」というご意見も頂戴します。

どちらの意見も理解できます。ただ、それこそ多くの人数が生活する学校です。たくさんの情報や国や府、市教育委員会からの指示・指導のもと、少しでも感染リスクを抑えるための判断していくことになります。他の市町村や保護者の皆さまの思いとも違うかもしれません。わたしたちの判断には、それこそ「賛否両論」あるかもしれません。それでも今の感染状況や学校ができる感染対策、公立学校ですので、宿泊行事であれば、キャンセル料といった保護者の負担も考えながら進めることが大切だと考えています。

一人 1 台配付されるパソコンを使った指導もまもなく本格実施できると聞いています。（今は複数台の使用も満足にできない状況ですが・・・。）まずは教職員がその使用法など、理解を深めることが重要ですが、コロナ禍の学習指導を少しずつ充実するよう進めてまいります。ご理解のほどよろしくお願いします。

校長 寺下 憲志

5月の主な行事予定

- 1日(土) 創立記念日
 - 7日(金) SNS 講習会【1年】
 - 11日(火) 検尿一次予備日
 - 12日(水) 内科検診【3年】
 - 13日(木) テスト1週間前
 - 18日(火) 内科検診【2年】 テスト質問日
 - 20日(木) 中間テスト(給食なし)
 - 21日(金) 中間テスト(給食なし)
 - 25日(火) 検尿二次 耳鼻科検診【1年】
 - 26日(水) 内科検診【1年】 合同委員会
 - 27日(木) 全国学力・学習状況調査(国・数・質問紙)【3年】
 - 28日(金) 耳鼻科検診【2,3年抽出】
 - 31日(月) 心臓検診二次
- 学校諸経費 1 回目の振替は 5 月 10 日で、4・5月の2カ月分を振り替えます。よろしくお願いします。



「ハラスメント」の相談窓口

狭山中学校では、子どもたちの様々な悩みを気軽に相談できるように教員と子どもたちがともに過ごす時間を大切にしております。特に学校内のハラスメントにつきましては、担当者を決めて外部の機関とも連携しながら対応しております。ご相談がありましたら、下記担当者までご連絡ください。

担当・・・教頭 中本真司 指導教諭 船富聡子

5月のカウンセラー(高木先生)来校予定は、11日・18日・25日です。相談希望の方は事前の予約をお願いします。

☎ 365-0071(狭山中)

台風や地震等の非常災害時、また学校行事等、保護者にお伝えしたい内容をスムーズに情報提供するため、4月に配付したライデンスクール(メールによる情報配信)への登録をお願いします。